

2019年度振り返り

実施日 2020年2月3日～2月21日

2020年2月末に新型コロナウイルス感染拡大により年度末アンケートの実施が十分にできなかったため、今年度はPTA役員による振り返りを中心に、保護者様からいただいた意見をまとめています

園への要望・ご意見

- PTA活動の中で、活動の少ない委員もあるため、内容の見直しが必要
- 園との連携をもっと密に行う必要あり
- 各委員の区別をせずに、ひとつの専門委員として活動してはどうか

印象に残っている行事

- 音フェスⅡ
- 製作展
- 運動会
- 音フェスⅠ

就学に向けての不安

- 友達トラブルを自分の力で解決できるのか
- 給食を残さず食べられるか
- 団体行動ができるか
- 通学が心配（キョリ）
- イヤな時にイヤと言えるか

ほか

考 察（学校評価委員会より）

- 教職員による子ども対応および保護者対応について問題視されることなく1年間取り組めたことは評価できると考える
- 園の保育理念や保育内容について概ね理解と良い評価を得ていると受け止めている
- 行事について概ね良い反応、感想をいただいているが、今後もより一層子どもたちにとって充実した内容を構築できるよう努める
- P T A 活動について本部役員と情報を共有しながら今後の運営方法を検討していくのがよい
- 就学に向けては、できる限り不安を解消できるように保護者とのコミュニケーションをより密にとることと併せて、教育委員会や関係機関との連携も図っていくことも検討すべき

自己評価

- 指導計画について
各学年・各クラスとも子どもの発達過程に応じたカリキュラムを作成し、より個々に寄り添った保育ができるよう努めてきた。その結果、各クラス大きなトラブルや苦情もなく、楽しく1年間を過ごすことができた。
- 安全管理・危機管理について
園内のAED設置と全職員と保護者代表者参加の「心肺蘇生法訓練」に取り組んだ。また、園児に対し防災訓練等を通じて命の大切さと安全意識の向上を図ることができた。
- 情報発信について
ホームページ上の「お知らせ」に園情報を掲載している。ブログやフェイスブック等SNSを使うことで、より多くの方に園の情報を知ってもらえるようになった。
- 子育て支援について
おしおバンビは一時預かり保育事業として、たくさんの未就園児の受け入れを行うことができた。利用希望日のみ気軽に利用できるということもあり、保護者の方からも好評をいただくことができた。
- 課題について
より子どもたちの主体性を伸ばせる保育研究と実践を進めていく必要がある。
子どもたちの興味関心はその都度変化していくため、「与える教育から支える教育」へ園として意識改革を行っていく必要があると考えている。また、同時に保護者理解も進めていく必要がある。
施設の老朽化に対し、子どもたちの安全を担保できるよう可能な範囲で改修を行っていく。
情報発信について、より身近に感じてもらえるような方法を考える必要がある。また、配信頻度についても量を増やしていくつもりである。

園より

戴いたご意見を1つ1つ真摯に受け止め、考察した内容をもとに前向きに検討していきます。要望についてはお応えできるものと様々な事情によりお応えしかねるものがあることをご理解ください。

今後も、さらにより良い保育環境と保護者支援を目指して全力で取り組んで参ります。引き続き温かいご理解とご協力をよろしくお願い致します。

おしお幼稚園
園長 安本 親之